

第3回 高校生パティシエによる 抹茶スイーツ選手権 出場者募集

関市観光協会 (☎65・2169 / 商工観光課内)

次世代を担う高校生・専門学校生が、自由な発想で抹茶スイーツを創作し「西尾の抹茶」を広く世界へ発信する「抹茶スイーツ選手権」は、今年で3回目を迎えます。

今年是对象エリアを東海・北陸・近畿の2府11県に広げ、最終実技審査に進む入選チーム数も5チームに増やしました。未来のパティシエを目指す皆さんからのご応募をお待ちしています！

抹茶スイーツ選手権の開催概要

●内容

- ▶高校生または専門学校生3人1チームによる抹茶スイーツコンテスト。
- ▶レシピ審査後、入選5チームによる最終実技審査を開催。審査委員長は、世界で活躍する「シェ・シバタ」オーナーパティシエ柴田武シェフ。
- ▶優勝チームは、柴田シェフによる豪華スイーツ研修が受けられます。

●スケジュール

- ▶応募期間…2月14日(日)～3月14日(月)
- ▶入選チーム発表…3月下旬
- ▶最終実技審査…4月30日(土)・5月1日(日)
- ※4月30日(土)は入選チームを対象に、レセプションパーティーや抹茶工場見学、茶摘み体験を実施し、西尾の抹茶について楽しく学習します。

●最終実技審査会場

おしろタウン・シャオ ウェルカムホール(1階)

●応募概要

応募内容や作品規定、応募用紙などは、市観光協会ホームページ内の「抹茶スイーツ選手権」特集ページからダウンロードできます。

●応募方法

応募用紙を郵送で市観光協会(〒445-8501住所不要)へ。



昨年度の優勝チーム(右)と準優勝チーム(左)の皆さん

第2回大会優勝スイーツの販売



前回の優勝作品「précieux matcha」/三重県立相可高等学校「まご姉妹」チーム作

「第2回高校生パティシエによる抹茶スイーツ選手権」で優勝した、三重県立相可高等学校「まご姉妹」チームの作品「précieux matcha」を下記の市内の店舗で購入することができます。各店舗が高校生のレシピを基に再現しています。高校生の情熱が生んだ抹茶スイーツをご賞味ください。

< 取り扱い店舗 (順不同) >

- ◆シュエット (☎53・0377/八ツ面町)
- ◆ケーキハウス トモ (☎57・7611/新渡場町)
※予約のみ
- ◆米田屋 (☎32・0310/吉良町) ※予約のみ
- ◆ラコンチュル オカヤス (☎56・7781/末広町)

※定休日や販売状況は、各店舗にお問い合わせください。

対象・応募資格 日時・期間 場所 内容 定員・募集人数
 費用 講師 持ち物 申込・申請 その他 問合先



愛知こどもの国へ

遊びに行こう！

落ち葉遊び



対 どなたでも

時 2月13日(土)・14日(日) 午前10時～午後3時

場 ゆうひが丘「港の見える遊歩道」周辺

内 落ち葉スライダー、おちばプール

定 各日300人(先着順)

他 事前申し込みは不要。天候などにより、翌週に延期する場合があります。

「ぼうけんあそび⑤」焚き火

対 小学生以上の方

時 2月20日(土) 午前10時～正午、午後1時～3時

場 あさひが丘キャンプ場

内 みかん狩り、焚き火(みかんや芋を焼いて食べます)、

ぼうけんあそび完結パーティー

定 20人(先着順)

¥ 500円

申 愛知こどもの国ホームページの入力フォームから申し込みてください。

他 空きがあれば、当日でも参加できます。

こし雛飾り

対 どなたでも

時 2月27日(土)・28日(日) 午前10時～午後4時

場 ゆうひが丘ゆうひ棟

内 折り紙や千代紙を使って、つるし雛飾りを作ります。

定 各日30人(先着順)

¥ 300円

他 事前申し込みは不要

おひな様

対 3歳～中学生のお子さん

時 2月2日(火)～26日(金) 午前10時～午後4時(受け付けは午後3時30分まで)

場 ゆうひが丘ゆうひ棟

内 小枝などの自然素材を使って、おひなさまを作ります。

¥ 無料

問 愛知こどもの国 (☎62・4151)



「三河湾の黒真珠」と呼ばれる黒壁の家並み

佐久島発 島の風 だより



佐久島行き定期船が最初に到着するのは佐久島西港です。この港の東側に広がる小高くなった一帯が西集落です。

かつては西集落を「二色」、東集落を「里」と呼んでいたそうで、東西の集落にはそれぞれ特徴があります。西は高橋・藤井姓が、東は筒井姓が多く、伝統の佐久島太鼓も東西で曲が異なります。また西集落には「にほんの里100選」に選ばれた黒壁の家が並びます。黒壁の家並みは、潮風から家を守るために、船底塗料として使っていたコーラルを外壁などに

佐久島西集落

塗ったのが始まりとされています。この黒壁から着想を得て制作されたのが、西集落の石垣海岸に置かれている佐久島アートの代表作「おひるねハウス」です。

石垣海岸で干潮時に目に飛び込む物が、海から突き出る石柱です。これは江戸時代から明治時代にかけて海運で栄えた松本家が、千石船を係留した石柱です。石垣海岸から西集落へ歩き右手の林を見ると、松本家の豪邸を囲む土壁や蔵があります。今では空き家となっていますが、当時の繁栄を今に伝えていています。

アート&イベント情報

◆佐久島の雛まつり展

時 2月23日(火)～3月31日(木)

場 弁天サロン

◆佐久島歩け歩け海原三里

時 3月6日(日)

内 「お花でいっぱい島を巡ろう」コースを歩きます。

他 詳しくは今号18ページお知らせをご覧ください。

問 佐久島振興課 (☎72・9607/一色支所内)

【佐久島公式ホームページ】
<http://www.sakushima.com>